

平成 19 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社夢真ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 佐藤 眞吾
(コード番号 2362 大証ヘラクレス)
問 合 せ 先 執行役員経理部部长 青木 由行
(TEL 03-3580-5434)

(訂正)「平成 19 年 9 月期業績予想(連結・単体)の修正に関するお知らせ(追加)」の
一部訂正について

平成 19 年 6 月 1 日に公表しました「平成 19 年 9 月期業績予想(連結・単体)の修正に関する
お知らせ(追加)」に関し、訂正箇所がありましたので、下記の通りお知らせします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

3. 平成 19 年 9 月期中間連結業績予想の修正(平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)
(訂正前)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	33,100	200	970
今回修正予想(B)	<u>31,698</u>	<u>636</u>	<u>104</u>
増減額(B-A)	<u>1,402</u>	<u>436</u>	<u>1,074</u>
増減率(%)	<u>4.2</u>	<u>218</u>	-
前期(平成 18 年 9 月期中間)実績	24,735	1,369	551

(訂正後)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	33,100	200	970
今回修正予想(B)	<u>31,689</u>	<u>628</u>	<u>113</u>
増減額(B-A)	<u>1,411</u>	<u>428</u>	<u>1,083</u>
増減率(%)	<u>4.3</u>	<u>214</u>	-
前期(平成 18 年 9 月期中間)実績	24,735	1,369	551

5.業績修正の理由(追加)

(2) 連結

中間期

(訂正前)

イ.売上高の差異(1,402百万円)

当中間期は株式会社夢真などの人材関係会社は好調に推移しておりますが、不動産・建設系会社及びその他事業関係会社の業績が軟調なため、売上高は予想比 1,402百万円の減少となりました。

ロ.経常利益の差異(+436百万円)

前回予想との差異につきましては、単体(中間期)と同じ理由により、ほぼ同金額の差異となりました。

ハ.当期純利益の差異(1,074百万円)

前回予想との差異につきましては、単体(中間期)と同じ 830 百万円に加え、株式会社夢真総合設備の売却に伴う連結決算上の売却益の修正等により更に 240 百万円悪化し、結果として予想に比べ上記 1,074百万円の差異となりました。

(訂正後)

イ.売上高の差異(1,411百万円)

当中間期は株式会社夢真などの人材関係会社は好調に推移しておりますが、不動産・建設系会社及びその他事業関係会社の業績が軟調なため、売上高は予想比 1,411百万円の減少となりました。

ロ.経常利益の差異(+428百万円)

前回予想との差異につきましては、単体(中間期)と同じ理由により、ほぼ同金額の差異となりました。

ハ.当期純利益の差異(1,083百万円)

前回予想との差異につきましては、単体(中間期)と同じ 830 百万円に加え、株式会社夢真総合設備の売却に伴う連結決算上の売却益の修正等により更に 240 百万円悪化し、結果として予想に比べ上記 1,083百万円の差異となりました。

以上